

【教育目標】 創造 温情 実践 健康

経営理念

将来、持続可能な社会の創り手へと成長する生徒の土台を形成する。その土台とは、夢や志をもち自分で考動する力、多様性を理解する力、学び続ける力、たくましさ・しなやかさを保つ心身である。

行動指針

一 全教職員が挨拶・会話・協働を心掛け、居心地と風通しが良く、幸福で働き甲斐のある職場風土の醸成に努める。

一 全教職員が自分事として本校の課題を捉え、ベクトルを合わせて経営計画の具現・ビジョンの達成に挑む

一 全教職員が生徒・保護者に寄り添い、生徒の可能性を引き出し伸ばす教育を実践する。

ビジョン

目指す生徒像  
夢や志をもち、教養と品格を備え自分で考動し未来を切り拓く生徒

目指す教師像  
教育公務員としての使命を自覚し熱意と向上心に溢れ、教育のプロとして主体性を発揮する教師

目指す学校像  
保護者・地域から信頼され、誰もが通いたい・通わせたいと思う学校

スローガン 考動を進めよう！

\* 魅力ある教育活動の創造と実践 \*

【身に付ける力】

- 夢や志・目標をもち、自分で考動し未来を切り拓く力
- 確かな学力と困難を乗り越え諦めず学び続ける力
- 自他の命を大切に思う心、多様性を認め他者と対話し協働する力

◇ 自分で考動し未来を切り拓く力、主体性、確かな学力、諦めず学び続ける力を育成するために 《**学力向上・主体性**》

- 挨拶・礼儀・身嗜み・常識的なマナーの習得: 大人が見本
- ICTを活用、「主体的・対話的で深い学び」のある授業実践
- 朝学習・朝読書の意図的、計画的かつ徹底した実施
- 学力調査結果の分析を反映させた弛まぬ授業改善
- SNS教育の推進、学習向けICT端末使用の自由化
- 指導と評価の一体化による適切で信頼される評価の実施
- 「総合」を核、SDGs環境を柱、経験・体験重視、教科横断学習
- 生徒会(役員本部)の育成、生徒が主体性を発揮する機会、全校体制で取り組む活動の創出
- 英語科を核、全教育活動を通し表現力・自己肯定感・自己有用感等を育む活動の実施

◇ 自他の命や人権尊重の精神、多様性を認め対話し協働する力を育成するために 《**多様性の理解・特別支援教育の充実**》

- 教職員が一体、全校体制による特別支援教育の推進
- からかいやいじめ、不登校0を目指す教育への取組強化
- サポートルームと通常の学級との連携強化
- 学習の場と居心地の良さを合わせた図書室の環境構築
- 「命の授業」「気もちの授業」等による、自他の命を大切にすする心の醸成
- 道徳、赤ちゃんの力プロジェクト、認知症サポーター養成講座等地域人材の活用を通した人権尊重教育の推進
- 学校支援本部・保護者会、関係諸機関との連携強化
  - ◇ キャリア教育、食育、性教育、がん教育、救急救命講座
  - ◇ ボランティア活動、職場体験、上級学校学習
  - ◇ 防災・防犯・安全・情報・薬物等の危機管理教育

\* 活力ある組織運営と弛まぬ人材育成 \*

【身に付ける力】

- 教育の充実のために、創造的なアイデアを生み出し考動できる力
- 多様性をもち、他者と協働して成果を出すことができる力
- 生徒・保護者に寄り添い、生徒の可能性を引き出す力

◇ 居心地良く活力があり円滑に機能する組織を実現するために

- 行動指針の実行、ビジョン達成に向けたベクトルの統一
- 全教職員間・組織間の情報周知・共有及び報連相記の徹底
- OJT(主幹会・主任会等メンター制度)、校内研修の充実
- PTを活用した組織の活性化と改革
- 諸会議や行事等の精選や効率化・改善への意識化
- 起案～決済新方法への対応、ICTの自由化・活用、ペーパーレス化、働き方改革等の推進
- 職員室を居心地の良い空間にするための配慮と工夫
- リスク認識・危機管理、いじめ・不登校0、SNS、防災、服務事故防止等への組織的な対応

◇ 個々のスキルアップ、服務規律の徹底とマナー向上のために

- 職層・職責に応じた言動、課題を自分事として捉え考動する
- 「教員が身に付けるべき力『学習指導力、生活・進路指導力、外部との連携・折衝力、学校運営力、組織貢献力』、「授業力『6要素』」の習得と向上
- 校内研修(授業改善・定型化)実施の徹底、校外研修への積極的な参加(自己研鑽)
- インクルーシブ・ユニバーサルデザイン教育の意識化と実践
- からかいやいやがらせ・いじめ、不登校ゼロ0を目指す取組、ステップタイムへの積極的な参画と組織的対応の意識化
- 施設や設備への目配り、予算・経費(の圧縮・低減)を意識する等鋭敏なコスト(=税金使用)感覚の醸成
- 接遇能力、人としての品位・マナーの習得と向上
- 整理・整頓・清潔、時間管理の徹底、改善の意識化
- 保護者や地域の立場を考慮に入れ思考することの習慣化
- 法令遵守、服務事故ゼロ0を当然とする考え方

\* 継続した改善活動 \*

◇ 各種教育活動

- 開かれた教育課程
- 適切な組織(校務分掌)人材配置
- 教科横断的指導

◇ 学校運営連絡協議会(CS)等

- 関係者評価の分析と反映
- 保護者会・学校支援本部との協働
- 関係諸機関との連携

◇ 各種評価等

- 自己申告書(明確な目標設定)
- 学校評価(生徒・保護者、関係者)
- 学力調査等(全国・都・市・四中独自)